

時限表

テーマ	税務相談対応力向上研修(法人税)
研修のねらい	支援機関には、幅広い業種からのさまざまな相談があり、中でも税に関する内容について、適正かつ高度な助言が求められます。 本研修は、支援機関職員に必要な法人税の基礎知識について把握した上で、申告書の作成方法、近時の税制改正、相談業務の中で多い質問への対応等について、演習を取り入れながら習得することにより、税務(法人税)における相談対応力の強化を図ります。
受講対象者	法人税の申告について相談を受ける方(法人税に係る知識と法人税申告書の作成方法を理解したい方)
研修期間	令和7年7月28日(月)～7月31日(木) (4日間、27時間)
募集人員	25名
受講料	23,000円(税込)

月日	時間	科目	内容	講師(敬称略)
7/28 (月)	9:20～9:30	開講式・オリエンテーション		公認会計士・不動産鑑定士 中小企業診断士・税理士 土屋 晴行
	9:30～12:00 (2.5H)	法人税の基礎知識及び 申告の実務	法人税の基礎知識及び決算書作成から法人税の実務を短い演習を交えながら学びます。	
	13:00～17:30 (4.5H)		・法人税とは ・所得計算のしくみ ・「益金」と「損金」はいつ確定するか ・益金について ・損金について ・その他の損金計算 ・同族会社は特別な制約を受ける ・税額計算の仕組み ・申告手続きにもルールがある ・青色申告のすすめ ※演習含む	
7/29 (火)	9:00～12:00 (3.0H)			
	13:00～17:00 (4.0H)			
7/30 (水)	9:00～12:00 (3.0H)	法人税の基礎知識及び 申告の実務(演習)	事例企業の決算書から別表を作成し、演習を通じて法人税申告のポイントを学びます。	
	13:00～17:00 (4.0H)		・事例により申告書別表の書き方の演習	
7/31 (木)	9:00～12:00 (3.0H)	税務相談のポイント	税務相談に応じる際のポイント	
	13:00～16:00 (3.0H)		・法人成り ・その他	
	16:00～16:20	終講式		

※カリキュラムは変更する場合があります。

(研修時間数 27.0H)

※本研修は、中小企業診断士理論政策研修の対象外となります。